

2021年ローザンヌ国際バレエコンクール・ビデオエディション
概要 改訂版

**COMPETITION PROCEDURE AMENDMENTS FOR THE
PRIX DE LAUSANNE 2021 VIDEO EDITION**

コンクールは4段階で構成される。

- 第1段階： 医療関連資料の審査 — 実施済み（2020年9月）
- 第2段階： ビデオ選考 — 実施済み（2020年10月）
- 第3段階： クラシック・バリエーション、コンテポラリー・バリエーション各ビデオの準備
- 第4段階 スイス／世界各地とのオンライン： 審査員へのビデオ・プレゼンテーション

第1段階： 医療関連資料の審査 MEDICAL RECORD EVALUATION

2021年ローザンヌ国際バレエコンクール・ビデオエディションに選抜されたコンクール出場者は2020年9月に医療関連資料を送信済みである。再度送信する必要は無い。

第2段階： ビデオ選考 VIDEO SELECTION

2021年ローザンヌ国際バレエコンクール・ビデオエディションに選抜されたコンクール出場者は2020年10月にビデオ選考用のデジタルビデオを送信済みである。再度送信する必要は無い。

第2段階のビデオ選考用に送られたビデオのクラシック・クラスのパートより、主にバーワークとセンタープラクティスがコンクール期間にも使用され、審査員が熟視し採点する。（‘第4段階’を参照）

**第3段階： クラシック・バリエーション、コンテポラリー・バリエーション各ビデオの準備
PREPARATION OF CLASSICAL AND CONTEMPORARY VARIATION**

バリエーションのリストはローザンヌ国際バレエコンクールのウェブサイト上发表され、出場者は11月15日締め切りの二次登録の際にすでに自身の選択作品（年齢グループごとのバリエーションリストより）を申請している。クラシック、コンテポラリー各バリエーションのミュージックファイルをローザンヌ国際バレエコンクールのウェブサイトからダウンロードすること。当コンクール指定の音源以外の使用は認められない。

- ◆コンクール出場者は自分の選んだ2つのソロ（クラシック・バリエーション1作品、コンテポラリー・バリエーション1作品）の準備をする。どちらのビデオファイルも指定の条件を満たさなければならない（以下の第3段階の **3**と**4**の内容を参照）

- ◆コンクール出場者はクラシックとコンテポラリーの高画質の写真を準備し、送信する。

1 クラシック・バリエーション

技術的、様式的レベルがそのバリエーションにふさわしいものであるよう、国際的に認知されているバレエカンパニーのレパートリーのバージョンを選択することが望ましい。

2 コンテンポラリー・バリエーション

バリエーションは、コンクール公式ミュージックファイルに納められた曲を使用し、コンクール公式ビデオファイルに納められたバージョンを実施しなければならない。振付けの変更は一切認められない。

当コンクール終了後、同年内に当コンクールのコンテンポラリー・バリエーションを他で踊ることを希望する者は先にローザンヌ国際バレエコンクールに書面による申請を送付し、その後 振付家に申請すること。

3 ビデオの準備

2020年11月、12月、2021年1月の間、出場者は個々に自分の選択したバリエーションの練習をし、ビデオ収録への準備をする。

* 出場者は自身が選んだ**クラシック・バリエーション**を収録し、個々にビデオファイルを送信する。
(1つのビデオファイルに1人分のみ収録) - **1月15日金曜日まで**

* 出場者は自身が選んだ**コンテンポラリー・バリエーション**を収録し、個々にビデオファイルを送信する。
(1つのビデオファイルに1人分のみ収録) - **1月15日金曜日まで**

ビデオファイルにはバリエーション1曲全てを収録する。バリエーション以外の内容を含めないこと。参加者は衣裳を着用し、軽めの舞台メイクをする。舞台でのパフォーマンス同様に登場から退場まで含んで収録すること。ビデオの編集は認められない。バリエーションは途中で止まることなく最後まで通すこと。選考役員が収録された内容が指定の条件を満たしているかを判断する権利を持つ。

4 フォーマット

* 収録媒体は、ビデオファイルのみ。ビデオファイルがアップロードできない場合は、registration@prixdelausanne.org宛てに問い合わせること。

* 出場者のフルネームを含むビデオファイルネームを必ず入力すること。並び順は、大文字で苗字、小文字で名前の後に classic もしくは contemporary をラストにつける。
(大文字で苗字(LAST NAME) 小文字で名前 (First name) の後に classical か contemporary)

例: LAST NAME First name classical

* 審査員には運営スタッフの方からビデオ当事者の名前は提示される為、ビデオの画面上に名前や他の文字等を含めないこと。画面上の文字は審査員が映像を熟視する際の妨げにもなる。

* 出場者は衣裳を着用し、軽めの舞台メイクをする。バリエーションの収録はパフォーマンスと同じ意識で行うこと。

* 収録はダンススタジオで行うこと（舞台での撮影は不可）。ダンススタジオで収録されたビデオのみ受理される。

* 背景は可能な限りロゴやスクール名、ポスターなどが無いニュートラルな状態が望ましい。

* 画像の安定の為に三脚を使用しての録画を推奨する。カメラを置く位置は固定すること。ダンサーの動きに合わせてカメラをフォローさせても良いがズーム（イン/アウト）の使用は不可。全身が常に見える状態で撮影すること。

*必ず正面から撮影すること。Landescape mode (横長モード), フル/ワイド スクリーン画像を使用し、可能であれば HD MPEG-4 フォーマットを使用する。当コンクールのウェブサイト上の 'Example' を参照すること

<https://www.prixdelausanne.org/competition/variations/contemporary-video/#tab4>

*映像と別に音声を収録して編集してはならない。

*録画した画質・音質が良好であるか確認してからアップロードすること。

*教師の声が聞こえてはならない

*日中に窓に行く撮影は避けること。

*スタジオ内の照明をフルに使用して撮影すること

*撮影は数日、数週間に渡って行うのではなく一気に行うこと。画像の編集は認められない。

5 ビデオ撮影時の服装

バリエーションの撮影はパフォーマンスと同様に衣裳を着用し、軽めの舞台メイクで行う。

5・1 クラシック・バリエーション

出場者が選択したクラシック・バリエーションの衣裳を着用。選択したバリエーションに適しているシンプルな衣裳が望ましい。可能であれば脚全体がよく見えるものが望ましい。審査の対象はダンサー自身の可能性であり、衣裳ではない。

5・2 コンテンポラリー・バリエーション

コンテンポラリー・バリエーションの衣裳は 2021 年ローザンヌ国際バレエコンクールのコンテンポラリー・バリエーション公式ビデオでダンサーが着用している衣裳に近いものを用意すること。

6 写真

コンクール出場者は個々に高画質のクラシックとコンテンポラリーの写真をローザンヌ国際バレエコンクールに提供する。写真の撮影はダンススタジオで行うこと。

6・1 バレエクラスの写真

a. バレエクラスの服装での撮影

ダンサーの背景と服装の色のコントラストに気をつけること。(例：白い背景の前で撮影する場合には、白いレオタードを着用しない。黒い背景の前で撮影する場合には、黒いレオタードを着用しない。)

・男子：濃い色のタイツ、身体にフィットしたシンプルなTシャツ (色は自由) 白のソックスと白のバレエシューズ。

*カットオフタイツ、レッグウォーマー、ゆったりしたTシャツの着用は不可。

- ・女子：白、ピンクもしくは肌色のタイツ、袖なしのシンプルなレオタードを着用（色は自由・柄は無し）

*スカート、練習用チュチュ、レッグウォーマー、ゆったりとしたTシャツの着用は不可。

- 上半身のみ／腕はバレエポジション、バーに片手を置いた状態…1枚
- 全身／片脚をバーに乗せた状態（女子もソフトバレエシューズ着用）…1枚
- 全身／センターワーク（ポジションは自由、ピルエットは不可）…2枚
- 全身／トゥシューズで立っている状態、センターワーク、女子のみ…4枚
- 全身／ジャンプしている状態、センターワーク、男子のみ…2枚

b. 衣裳と軽めの舞台メイクつきでの撮影

- 二次登録の際に選択したクラシック・バリエーションの写真…3～5枚

6・2 コンテンポラリーダンスの写真

- 二次登録の際に選択したコンテンポラリー・バリエーションの写真…3～5枚

衣裳と軽めの舞台メイクつきで撮影する

6・3 フォーマット

- ・ファイルは高い画質であること（HD- high definition）解像度300dpi以上。画素数は2048以上。
- ・写真は合計20枚以上送信する。最大合計枚数は30枚。
- ・送られてきた写真の掲載についてはローザンヌ国際バレエコンクールに決定の権利がある。
- ・写真はロイヤリティーフリーであり、ロゴ等を含まず背景もニュートラルであること。

7 締め切り

- ・クラシック・バリエーションのビデオ
- ・コンテンポラリー・バリエーションのビデオ
- ・写真

これら全て2021年1月15日までに送信する。

締切日は厳守すること。期日以降に送られてきたビデオや写真は受け付けない。

*ビデオは当コンクールのウェブサイトからアップロードする。

*写真は [wetransfer](https://www.wetransfer.com/) を使用し当コンクールのアドレス registration@prixdelausanne.org に送信する。

第4段階：スイス／世界各地とのオンライン – in Switzerland and ONLINE worldwide

コンクール出場者はモントルーには行かない。モントルーでは公開する開催イベントはない。

審査員は年齢と性別で既に分けてある4つのグループごとに審査を行う。

ジュニア（女子／男子 グループA）：2004年2月7日から2006年2月6日生まれ
シニア（女子／男子 グループB）：2002年2月7日から2004年2月6日生まれ

◇2月1日（月曜日）～2月4日（木曜日）

審査員は、クラシック・クラスのビデオを熟視し、採点をする。審査員はグループA、グループBの順に行う。この審査では第2段階でのビデオ選考の為にすでに送信されているビデオを使う。

◇2月5日（金曜日）

審査員は、コンクール出場者1人1人のクラシック・バリエーションとコンテンポラリー・バリエーションのビデオを熟視し採点をする。

この日の終わりには審査員は全5日間の審査を熟考し、決選へのファイナリストを最大20名選抜する。この結果発表はオンラインで行われる。

◇2月6日（土曜日）

審査員はファイナリストのクラシック・バリエーションとコンテンポラリー・バリエーションを再び熟視し採点をする。

審査員の熟考の結果、2021年ローザンヌ国際バレエコンクール・ビデオエディションの受賞者が選出される。この結果発表は2021年2月6日（土曜日）にオンラインで発表される。

ネットワーク・フォーラム

ローザンヌ国際バレエコンクールとパートナー提携にある77のスクールとカンパニーは、特別な待遇の中で参加者のビデオを見る環境が設定される。当コンクールは出場者1人1人がパートナースクール／カンパニーの関係者とコンタクトを取りあえる機会を提供する。

この“概要”(Competition Procedure)は、“参加要項”(Rules and Regulations)の一部を成すものである。